

## 【水の里の旅コンテスト2015 応募企画】

都会と田舎を結ぶ食育ネット

スポーツ in 水の里

～エア（Air）トライアスロン～

観光地域名：愛媛県 南予地域

【日程】	1泊2日		
【実施時期】	夏（実施時期：6月下旬～9月中旬）		
【催行人員】	4名（最少催行人員：2名）	【お勧めする旅行者層】	18才～50才くらいまで
【旅行代金】	12,000円 (大人1名)	【内訳】	
		宿泊料（1泊2食付き）7,500円	昼食代 1,000円
		大会参加費 1,000円	
		保険代 500円	
		大会報告及び賞品代 1,000円	※現地集合、機具は貸し出し
【企画趣旨】			
<p>愛媛県は山里海の自然が豊かであり、その自然を巡るトライアスロンやマラソンがいたるところで行われている。また、知事の号令のもと、「愛媛まるごと自転車道」を推進するなど、いわゆる「ネイチャースポーツ」が盛んである。しかしながら、そこには水の里は残念ながら含まれていない。また、ここであげたトライアスロンやマラソン、自転車スポーツへの参加者のレベルはかなり高く、一般の者は参加しにくい状況となっている。特に、トライアスロンは、Run-Swim-Bikeの3種をこなさなければならず、また、競技場所も海を利用しており、水の里＝川を想像しにくい状況である。</p> <p>ここでは、1つの流域を選び、1日目は上流の渓谷美を見て、自然と清らかな水を堪能し、2日目はその流域の中流域で、Bike→AirSUP→Walk→Bikeで、水の里でのスポーツと自然の一体化を図るものとする。</p> <p>具体的には、実施地域は、比較的緩やかな流れの川と川沿いの道路を利用する。下流から上流へロードバイク（高価なものではない、airSUPを背負って）で走る。上流で川へ下りやすいところを出発地点とする。そこから、airSUP（インフレーターブルスタンドアップパドルボード）を使って、川を下る。目的地（河原等）を決めておいて、そこでairSUPをバッグに入れて、背負ってロードバイクのところまで戻り、ロードバイクで出発点まで戻りゴールとする（ゴールは自転車やairSUPをどこに置くかで任意）。カヌーも案の一つであるが、持ち運びに不便であるが、airSUPは背負えるので動きが容易であるのと、若干の負荷（16kgくらい）を与えることでスポーツの要素を持つ。まずは、無理のない4kmくらいのコースから設定し、8kmくらいまでのコースを設定したい。愛媛県は「愛媛まるごと自転車道」構想を進めており、ブルーラインを引き、サイクリングコースを設定しているので、それらも意識してコースを設定する。</p>			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
十分な下見によるコース設定と危険ポイントを明示した地図を作成 ヘルメット・ライフジャケットの着用 保険への加入 安全のための人数制限（催行人員4名） ※機具は貸し出し		1日目、清流に包まれた宿に宿泊し、自然と一体化させる。 単独スポーツではなく、期間を決めた大会とし、後日、順位を決定し報告し、賞品を渡す。その賞品は流域で育まれた農林水産物とする。1回の催行人員は4(2)名としているが、6/下～9/中までの分を集計するため、結果としての催行人数は現在のところ不明。	
【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力（後援）機関・団体名等】	【主な役割】
① 横浜旅行社	都会での宣伝活動	⑤内子町役場（予定）	
② 内子フレッシュパークからり	出発・ゴール地点、賞品	⑥地域住民（予定）	
③ NPO法人愛媛アカデメイア	企画協力	⑦	
④ 愛媛大学社会共創学部	学生ボランティア	⑧	
【特記事項】	地域資源をいかに有効に使うか、その多くが、見て回ることになるが、そうでなく自然の中に溶け込んでスポーツを行うという新しい形の旅とする。		
【催行実績】	無し（試走のみ）		

【 行 程 表 】	
1 日目	14:00 頃 各地から、小田深山荘（愛媛県内子町小田深山）に集合 14:30 開会式、自己紹介、大会詳細案内 15:00 自然散策、川釣り 17:00 BBQなどで交流会、夜：器具チェック
2 日目	7:00 起床・食事 9:00 内子フレッシュパークからり着、競技準備 9:30 出発（Bike→AirSup（川を利用）→Walk→Bike）→ゴール（内子フレッシュパークからり） 11:30 記録証明書授与 12:00 内子フレッシュパークからりにて昼食、昼食後解散（競技については午前・午後で参加も可能）
3 日目	

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来など） 】		
【 ポイント1 】	【 ポイント2 】	【 ポイント3 】
 <p><a href="http://tabico.jp/detail/00000000000001851972/">http://tabico.jp/detail/00000000000001851972/</a> 小田深山溪谷の溪谷美</p>	 <p><a href="http://www.oshamambe.com/shikoku/photo_collection/">http://www.oshamambe.com/shikoku/photo_collection/...</a> 小田深山溪谷の溪谷美</p>	 <p><a href="http://www.youtube.com/watch?v=5QIHbHaulVk">http://www.youtube.com/watch?v=5QIHbHaulVk</a> 筏流し（イベント）風景</p>
<p>この愛媛県内子町にある小田深山溪谷は標高1200m余りにあり、溪谷美が見事である。水の里、源流の原風景が見られる。</p>	<p>小田深山にもゆったりと溪谷を見て回ることができる。ここには、宿泊施設として小田深山荘があり、美味しいものが食べられる。</p>	<p>中流域では、筏流しも4月下旬に行事として行われている。この流れを使わない手はない。</p>
【 ポイント4 】	【 ポイント5 】	【 ポイント6 】
 <p><a href="http://kuraba.main.jp/gallery02/118/photo118.html">http://kuraba.main.jp/gallery02/118/photo118.html</a> 内子町大瀬地区（折り返し地点）</p>	 <p><a href="http://michinoekimorumoru.blog61.fc2.com/blog-entr...">http://michinoekimorumoru.blog61.fc2.com/blog-entr...</a> 出発・ゴール地点 内子フレッシュパークからりレストランで食事</p>	
<p>内子町大瀬地区は大江健三郎さんの生家があるところ。ちょうど、川にも降りやすく、住民の接待もある。自転車で「からり」から上ってきて（約8km）、川に降りてAirSupをふくらませ川を下っていく。</p>	<p>「からり」は道の駅でもあり、地域の交流地点でもある。ここを自転車で出発し、大瀬でAirSupに乗り川を下り、レストラン横のからり橋で降りて、たたみ、背負って、大瀬へ。大瀬に置いていた自転車に乗って再度、からりへ行き、ゴールとする。体調によっては、自転車は事務局で輸送し、川下りで終了等、臨機応変に対応する。</p>	<p>AirSupに乗って川を下っている様子。空気の出し入れで膨らんだり、たんだりすることができる。水と川と戯れることができる。川から見た風景は普段、道路から見る風景とは違う。また、バイクーAirSup-ウォーキング（負荷あり）で、取り組みやすいスポーツとして面白いのではなかろうか。（エア・トライアスロン）</p>